

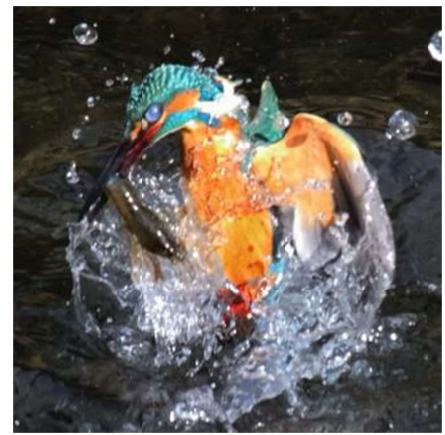
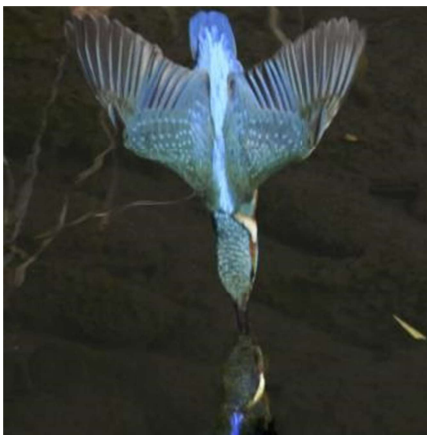
冬—春

野鳥物語 カワセミを中心に 1月～4月

令和6年4月 宮地利彦



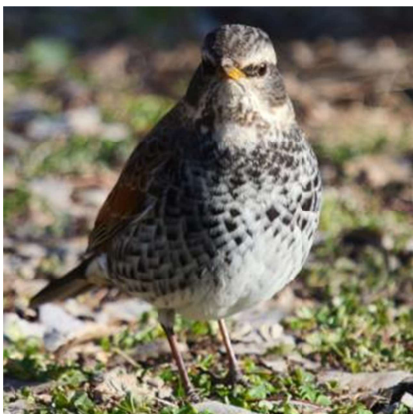
留鳥であるカワセミは、冬でも元気に飛び回る。餌はザリガニが多い。



狩りは楽ではない。ダイナミックにダイビングして、100%の成功率にはならない。



ジョウビタキは冬鳥の人気者、オスメスの違いがある。メスは、優しい配色、右のオスは強い配色。



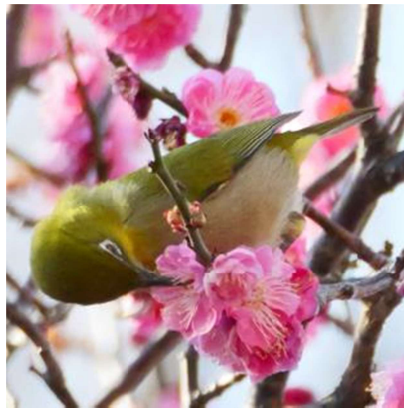
冬は繁殖期でなく鳴く必要がないので口をつぐんでいるツグミ。

セキレイもいつもいる。

冬—春

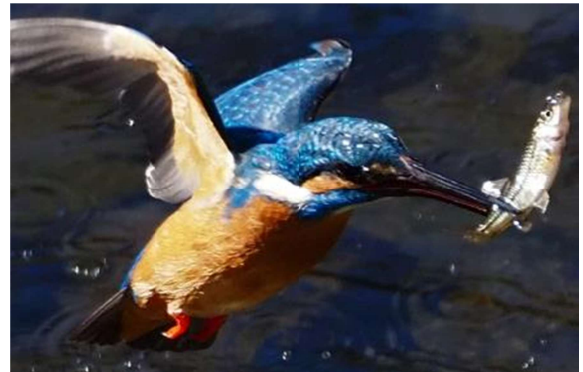
野鳥物語 カワセミを中心に 1月～4月

令和6年4月 宮地利彦



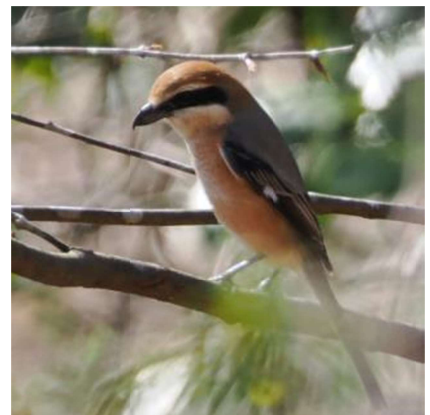
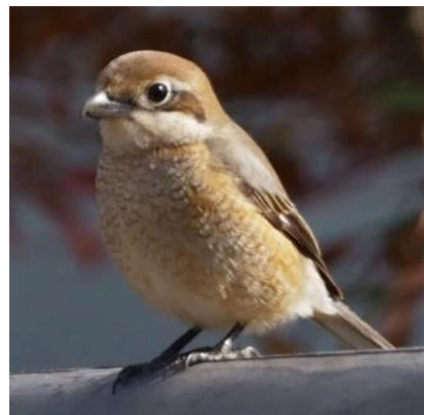
↑ 花開いた梅にメジロが蜜を吸いに集まってくる。称してウメジロ
これはカップルかな →

← アオゲラは、キツツキ。ご覧の通り木に突っついた跡がたくさんついている。木がかわいそう。



華麗という用語がぴったり。

小魚は必至に逃げようとバタバタするが・・・

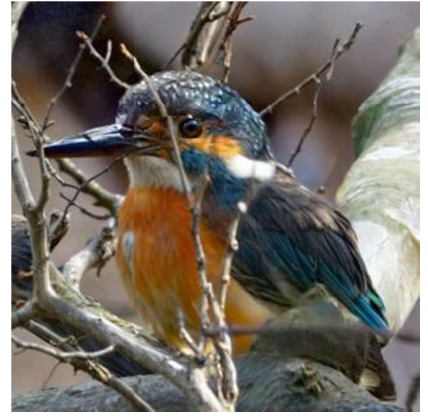
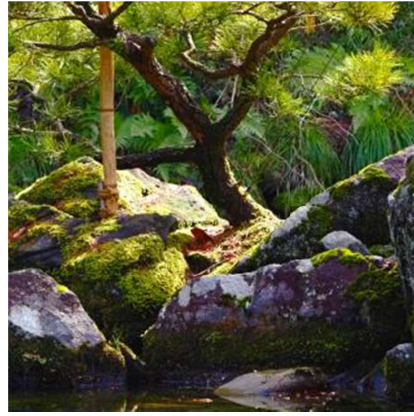


モズは小さくても猛禽類である、嘴の先端が下に曲がっている。左右がオス、中央がメス。

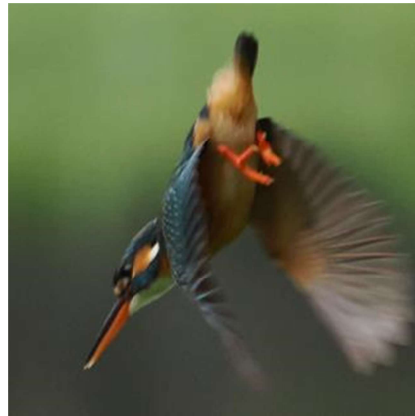
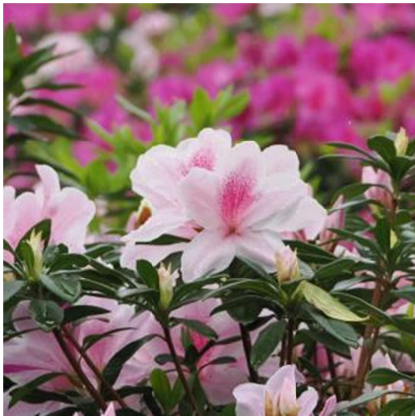
冬—春

野鳥物語 カワセミを中心に 1月～4月

令和6年4月 宮地利彦



2月25日、金沢兼六園でカワセミメス、オスを発見。ここでも、恋の季節到来

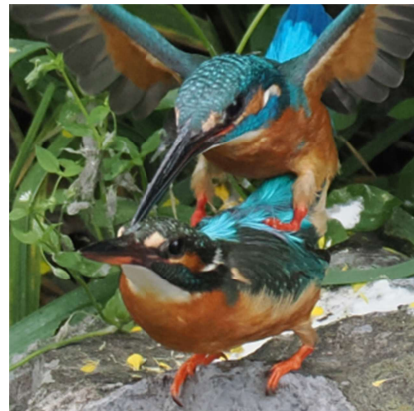


3月6日、台北市大安森林公園、ツツジが満開、東京の4月末のような陽気。カワセミ発見。



ホームでは、カップル候補、ねえキミー。 ねーあんたー

求愛給餌が始まりました。



オスが近づいて、交尾して、立ち去る。上がオス、下がメス。

別の行為シーン Youtube に投稿。

<https://youtu.be/7KBliaQoroU>

冬—春

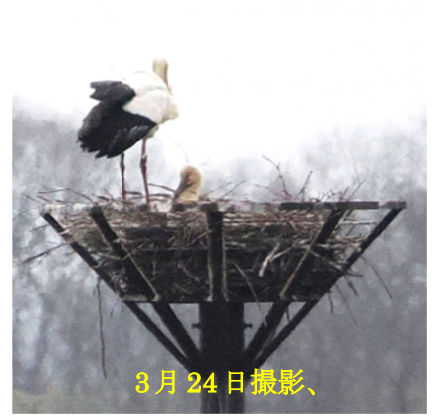
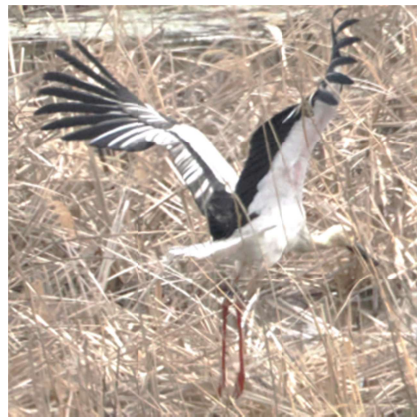
野鳥物語 カワセミを中心に 1月～4月

令和6年4月 宮地利彦



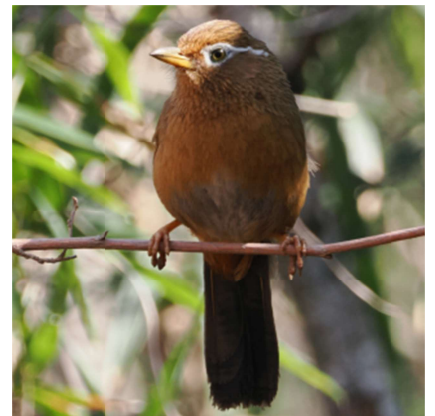
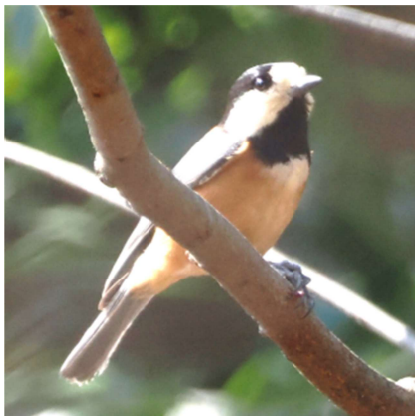
止まっても飛んでも、どこまでも愛くるしいエナガ。

強面のホオジロ。



3月24日撮影、

一度は絶滅した日本のコウノトリ。再生に向けた取り組みが進む。人口巣塔上の巣、ツガイが抱卵中？



都内郊外の公園の住人、止まるヤマゲラ、飛翔するコゲラ。

本来いはいけない外来種、ガビチョウ



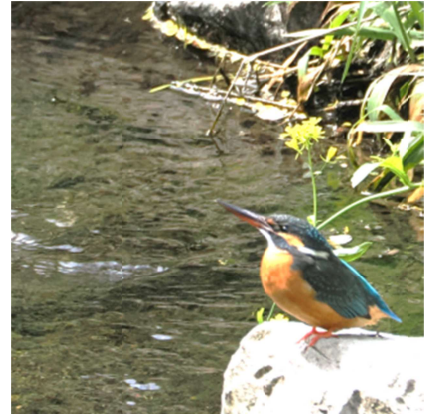
カワセミのメスと給餌に向かうオス。給餌は小魚という心遣い

菜の花には紋白蝶がよく似合う。

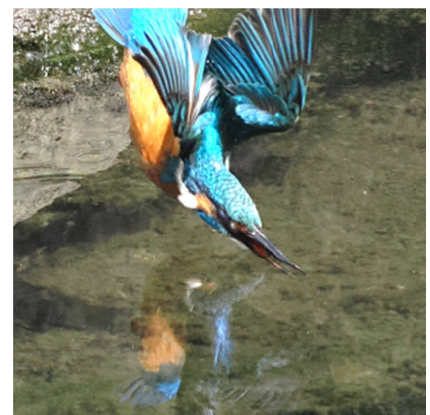
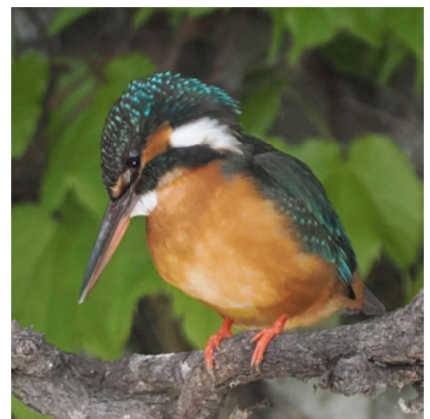
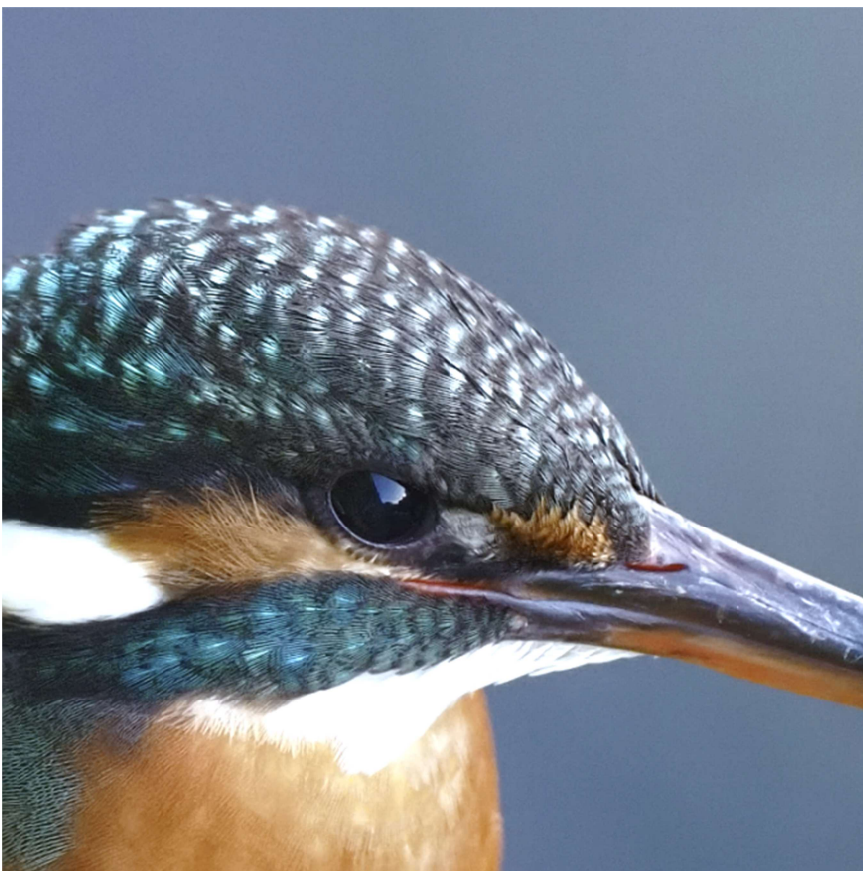
冬—春

野鳥物語 カワセミを中心に 1月～4月

令和6年4月 宮地利彦



仲睦まじいカワセミカップル、メスはしきりに巣を気にしている。



カワセミ生態アラカルトをお楽しみください。

冬—春

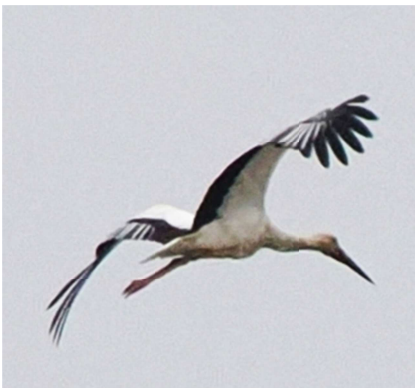
野鳥物語 カワセミを中心に 1月～4月

令和6年4月 宮地利彦

コウノトリのその後、4月18日撮影



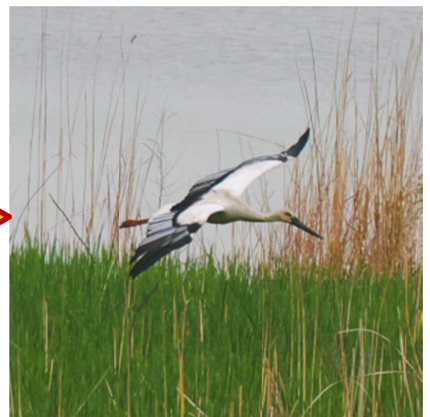
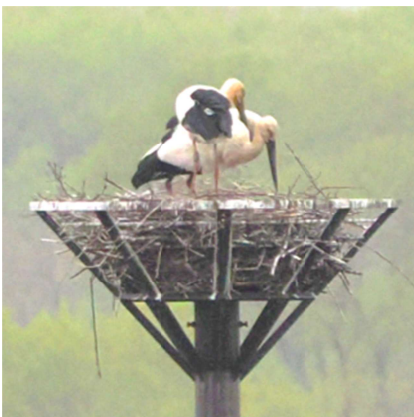
大型のコウノトリの飛ぶ姿は悠々という表現がぴったり。



人口巣塔の巣、親鳥が雛に餌を口から出して与えているという。雛は見えない。残念。



外に出ていた1羽が、巣の材料を持ち込んで、交代する。



カップルが1~2時間で交代して、巣の管理・育児、抱卵を行う